

令和8年度 和歌山市立博物館 常設展示内

紀伊を駆けた鉄の馬

～^{おおたに こふん}大谷古墳・馬の武装～

重要文化財
うまかぶと

馬冑の
実物展示

8/16(日)

まで



大谷古墳の
馬冑(奥)・馬甲(手前)

令和8年(2026)

7/1(水)

-10/4(日)

大谷古墳で発見された古墳時代の馬冑(うまかぶと)は、日本で3例しかない大変珍しいものです。通常は資料保護のため複製を展示していますが、夏休み期間中に特別に馬冑の実物を展示します。あわせて、馬の体を守る馬甲(うまよろい)や、騎乗した人間の足掛かりとなる鐙(あぶみ)など、馬の武装一式も展示します。古墳時代には、馬は権力者しか所有できない貴重なものであり、さらに全身が鉄の甲冑(かっちゅう)におおわれた馬というのは、大変な迫力があつたことでしょう。ぜひ馬冑・馬甲の実物をご覧いただき、紀伊を駆けた鉄の馬を想像してみてください!



WAKAYAMA.CITY.MUSEUM

休館日：毎週月曜日 ※祝日は開館し、翌日が休館
入館料：一般・大学生 100円 高校生以下無料

和歌山市湊本町3-2
TEL：073-423-0003

和歌山市立博物館

